

錦海ボートコース航行ルール

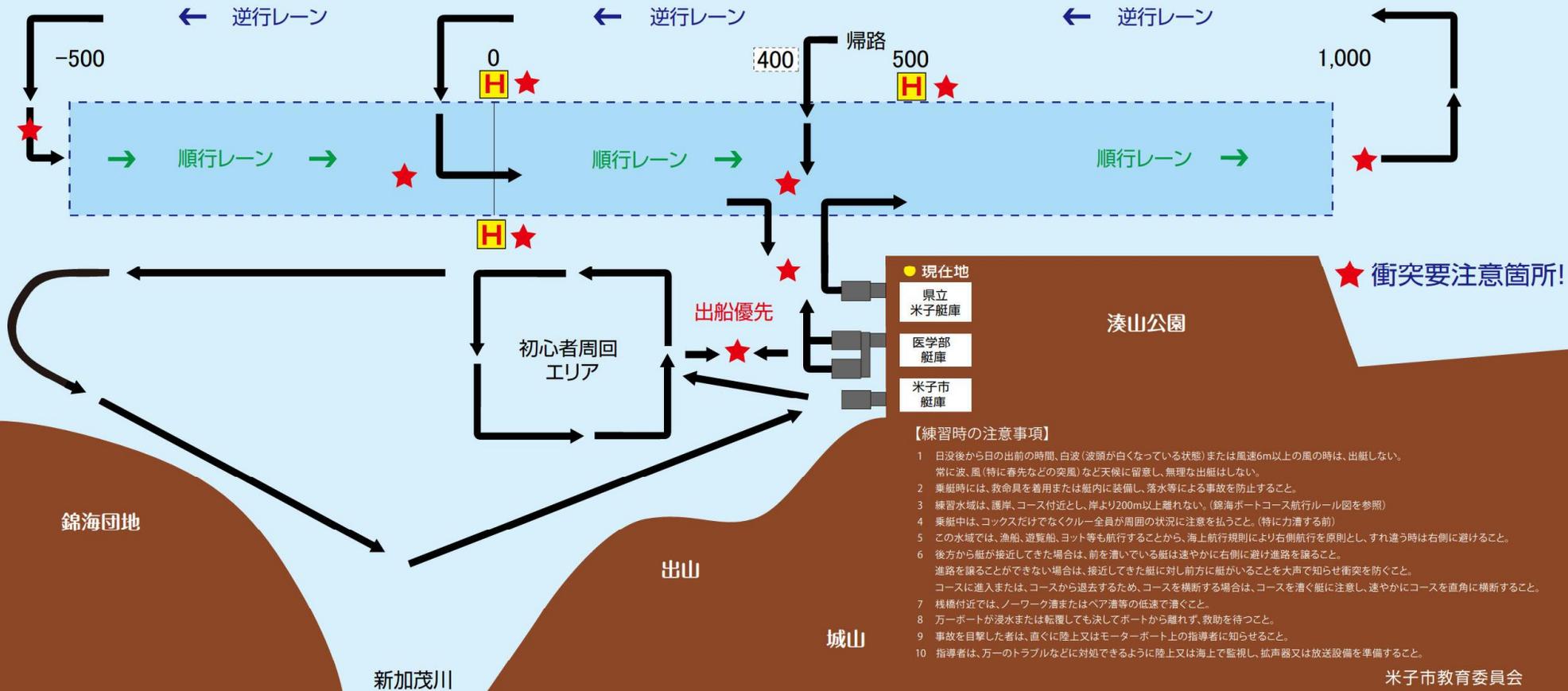
【練習時の注意事項】

- 1 日没後から日の出前の時間、白波（波頭が白くなっている状態）または風速6 m以上の風の時は、出艇しない。
常に波、風（特に春先などの突風）など天候に留意し、無理な出艇はしない。
- 2 乗艇時には、救命具を着用または艇内に装備し、落水等による事故を防止すること。
- 3 練習水域は、護岸、コース付近とし、岸より200 m以上離れない。（錦海ボートコース航行ルール図を参照）
- 4 乗艇中は、コックスだけでなくクルー全員が周囲の状況に注意を払うこと。（特に力漕する前）
- 5 この水域では、漁船、遊覧船、ヨット等も航行することから、海上航行規則により右側航行を原則とし、すれ違う時は右側に避けること。
- 6 後方から艇が接近してきた場合は、前を漕いでいる艇は速やかに右側に避け進路を譲ること。
進路を譲ることができない場合は、接近してきた艇に対し前方に艇がいることを大声で知らせ衝突を防ぐこと。
コースに進入または、コースから退去するため、コースを横断する場合は、コースを漕ぐ艇に注意し、速やかにコースを直角に横断すること。
- 7 栈橋付近では、ノーワーク漕またはペア漕等の低速で漕ぐこと。
- 8 万一ボートが浸水または転覆しても決してボートから離れず、救助を待つこと。
- 9 事故を目撃した者は、直ぐに陸上又はモーターボート上の指導者に知らせること。
- 10 指導者は、万一のトラブルなどに対処できるように陸上又は海上で監視し、拡声器又は放送設備を準備すること。

錦海ボートコース航行ルール



安来島田



★ 衝突要注意箇所!

- 現在地
- 県立米子艇庫
- 医学部艇庫
- 米子市艇庫

【練習時の注意事項】

- 1 日没後から日の出前の時間、白波（波頭が白くなっている状態）または風速6m以上の風の時は、出航しない。常に波、風（特に春先などの突風）など天候に留意し、無理な出航はしない。
- 2 乗艇時には、救命具を着用または艇内に装備し、落水等による事故を防止すること。
- 3 練習水域は、護岸、コース付近とし、岸より200m以上離れない。（錦海ボートコース航行ルール図を参照）
- 4 乗艇中は、コックスだけでなくクルー全員が周囲の状況に注意を払うこと。（特に力漕する前）
- 5 この水域では、漁船、遊覧船、ヨット等も航行することから、海上航行規則により右側航行を原則とし、すれ違う時は右側に避けること。
- 6 後方から艇が接近してきた場合は、前を漕いでいる艇は速やかに右側に避け進路を譲ること。進路を譲ることができない場合は、接近してきた艇に対し前方に艇がいることを大声で知らせ衝突を防ぐこと。コースに進入または、コースから退去するため、コースを横断する場合は、コースを漕ぐ艇に注意し、速やかにコースを直角に横断すること。
- 7 桟橋付近では、ノーワーク漕またはベア漕等の低速で漕ぐこと。
- 8 万が一ボートが浸水または転覆しても決してボートから離れず、救助を待つこと。
- 9 事故を目撃した者は、直ぐに陸上又はモーターボート上の指導者に知らせること。
- 10 指導者は、万一のトラブルなどに対処できるように陸上又は海上で監視し、拡声器又は放送設備を準備すること。